

D.A.Consortium

holdings

D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社（証券コード：6534）

2017年3月期第3四半期決算説明会

2017年2月3日

▼ D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社 コーポレートサイト

<https://www.dac-holdings.co.jp/>

▼ IRニューズメール配信登録はこちら

<https://www.dac-holdings.co.jp/irmail>

- 2017年3月期第3四半期決算概要
- 子会社の状況
- 広告事業の動向
- 主なトピックス

<会社名略称>

DACHD : D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社

DAC : デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

アイレップ : 株式会社アイレップ

※今四半期は当社設立後最初の四半期ですが、第3四半期として記載しております。

※2016年9月までの実績はDAC連結実績で集計しております。

連結決算概要

- **3Q累計売上高は1,262億円、営業利益は44億53百万円と増収増益を達成**
(3Q累計 売上前年比 **22.0%増**、営業利益前年比 **18.2%増**)
- **インターネット関連事業は売上・粗利共に前年比1.2倍を達成、特に、クライアントビジネスの拡大・利益率向上により、前年のインベストメント事業の反動減をカバー**
- **11月開示の通期業績予想に対し、順調に推移**

連結決算ハイライト

(百万円)

	2017年3月期 3Q			
	四半期 (2016/10~2016/12)		累計 (2016/4~2016/12)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	47,752	122.6%	126,238	122.0%
売上総利益	7,028	133.7%	17,563	117.4%
営業利益	2,396	168.2%	4,453	118.2%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,315	183.3%	1,927	114.2%
EBITDA	2,685	162.5%	5,210	117.8%
OM率 ※	34.1%	+ 7.0pt	25.4%	+ 0.2pt

※ オペレーティングマージン率=営業利益÷売上総利益

通期業績予想と進捗状況

(百万円)

	2017年3月期 (2016/4~2017/3)		
	通期業績予想 (2016/11/7公表)	3Q累計実績 (2016/4~2016/12)	進捗率
売上高	170,000	126,238	74.3%
営業利益	5,100	4,453	87.3%
経常利益	5,000	4,232	84.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,550	1,927	75.6%
1株当たり 当期純利益 ※	43.71円	—	—

※ 1株当たり当期純利益は、自己株式控除後の発行済株式総数をもとに算定

D.A.コンソーシアムホールディングスの事業領域

グループ戦略統括

D.A.Consortium holdings

D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社

東証第二部上場

- 子会社等の経営管理
- テクノロジー & データ戦略
- R&D
- グローバル戦略

インターネット
関連事業

パートナービジネス

<DACグループ>



- メディアサービス
 - ・メディアレップ事業
 - ・広告取引事業
 - ・オペレーション事業
- ソリューションサービス
 - ・テクノロジー事業
 - ・制作、コンテンツ事業

クライアントビジネス

<IREPグループ>



- ・広告代理事業
- ・ソリューション事業
- ・ツール事業
- ・デジタルメディア事業 他

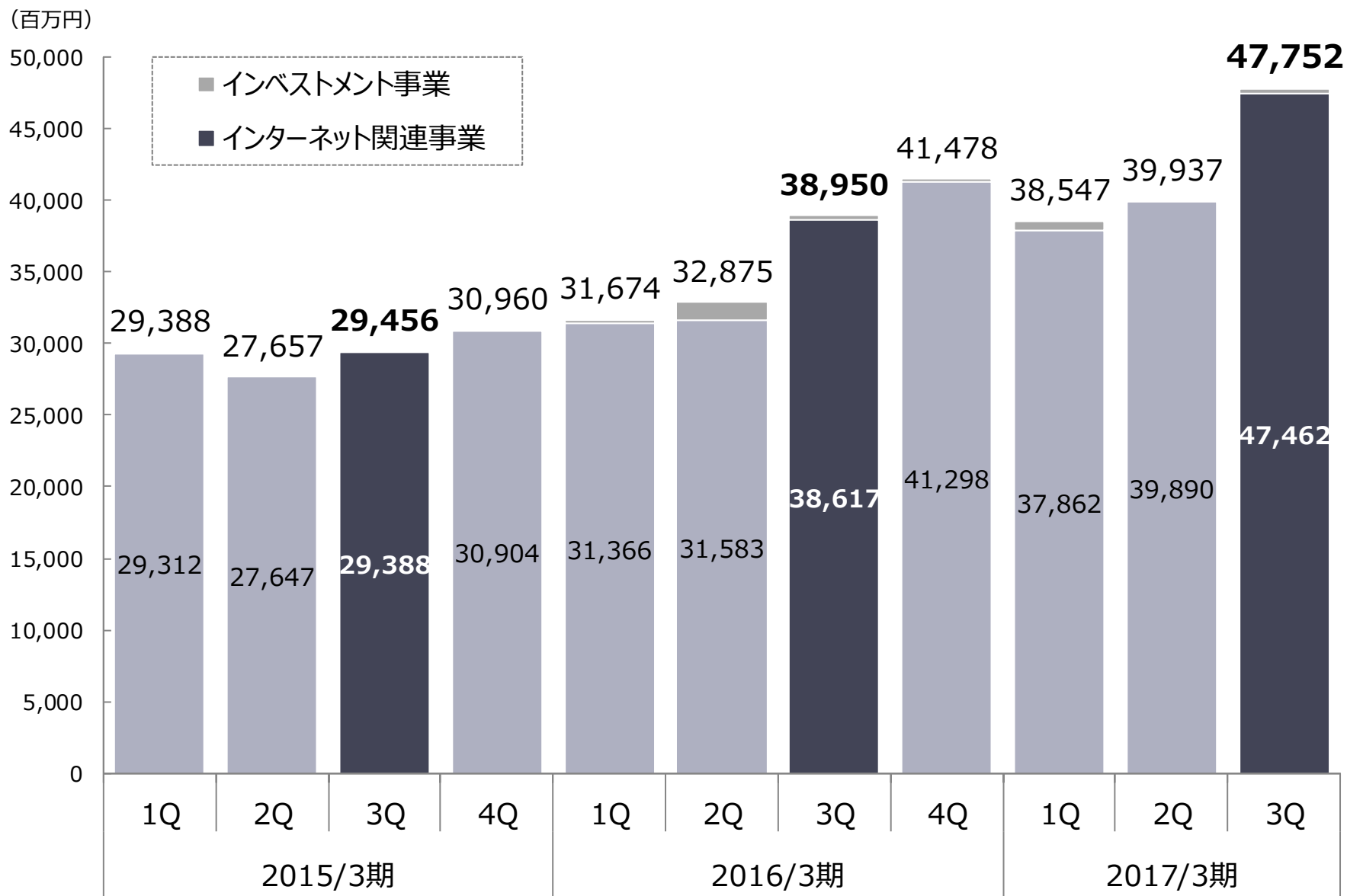
インベストメント事業



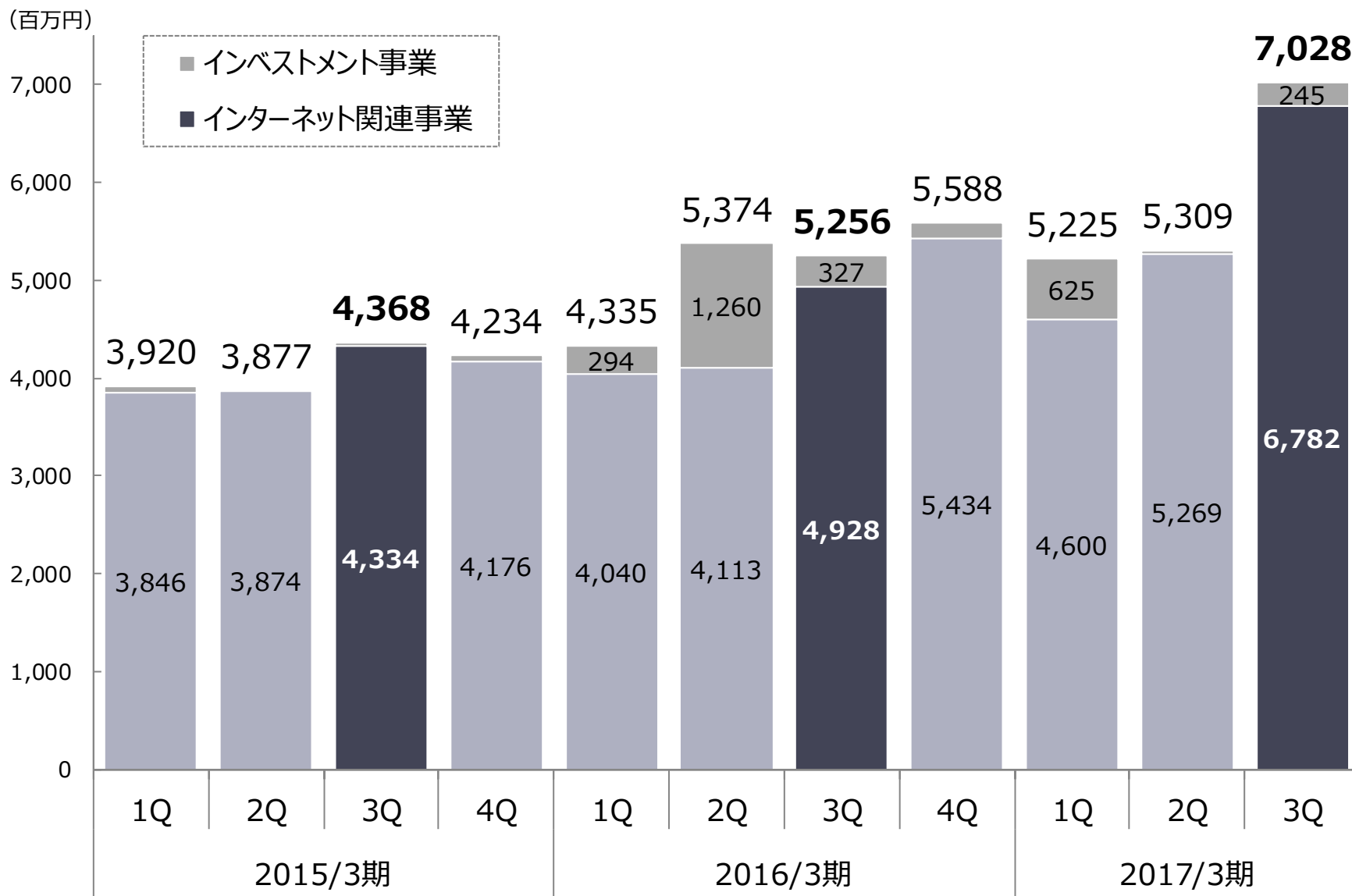
事業領域別の状況

	2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		2017年3月期 3Q累計 (2016/4~2016/12)		
売上高	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	101,567	98.1	125,215	99.2	123.3
パートナービジネス	78,216	75.6	95,151	75.4	121.7
メディアサービス	70,799	68.4	84,490	66.9	119.3
ソリューションサービス	7,416	7.2	10,661	8.4	143.7
クライアントビジネス	23,351	22.6	30,063	23.8	128.7
インベストメント事業	1,934	1.9	1,023	0.8	52.9
合計	103,501	100.0	126,238	100.0	122.0
売上総利益	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	13,082	87.4	16,652	94.8	127.3
パートナービジネス	9,506	63.5	11,675	66.5	122.8
メディアサービス	6,327	42.3	7,780	44.3	123.0
ソリューションサービス	3,178	21.2	3,895	22.2	122.6
クライアントビジネス	3,576	23.9	4,977	28.3	139.1
インベストメント事業	1,883	12.6	910	5.2	48.3
合計	14,966	100.0	17,563	100.0	117.4

売上高の推移



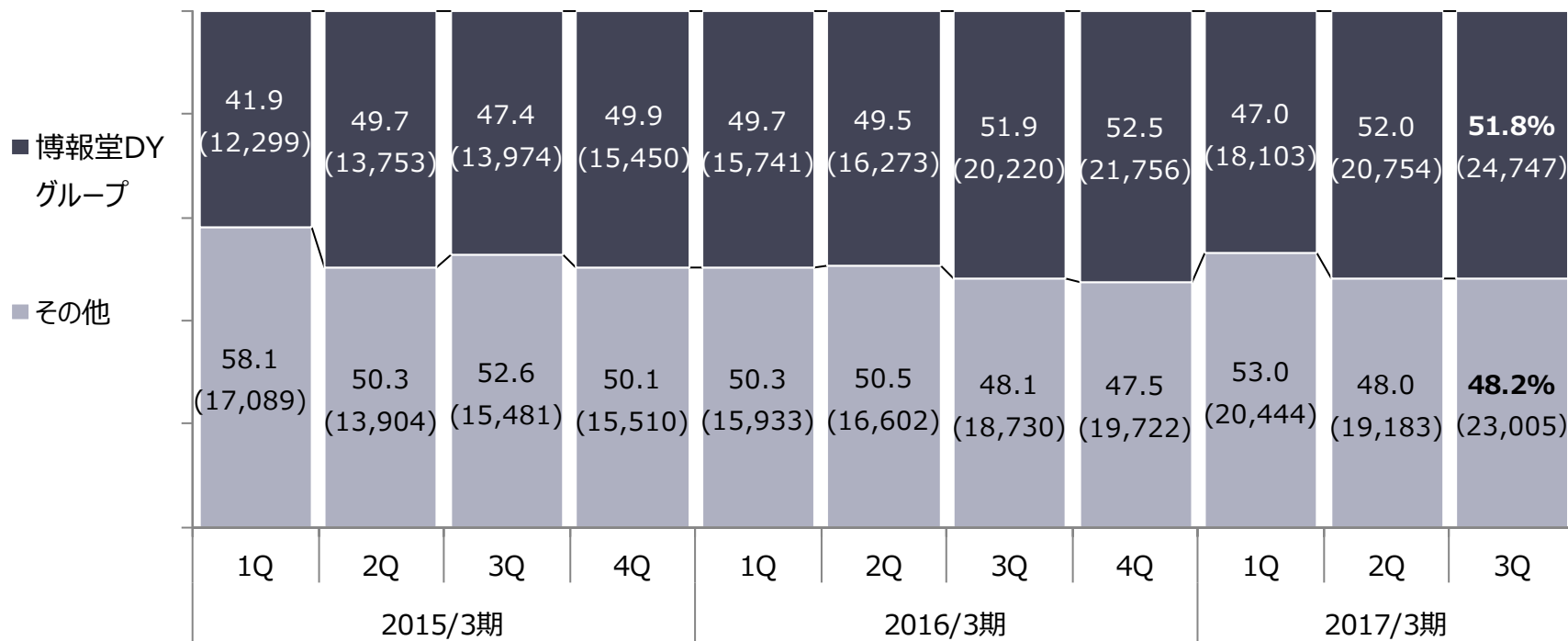
売上総利益の推移



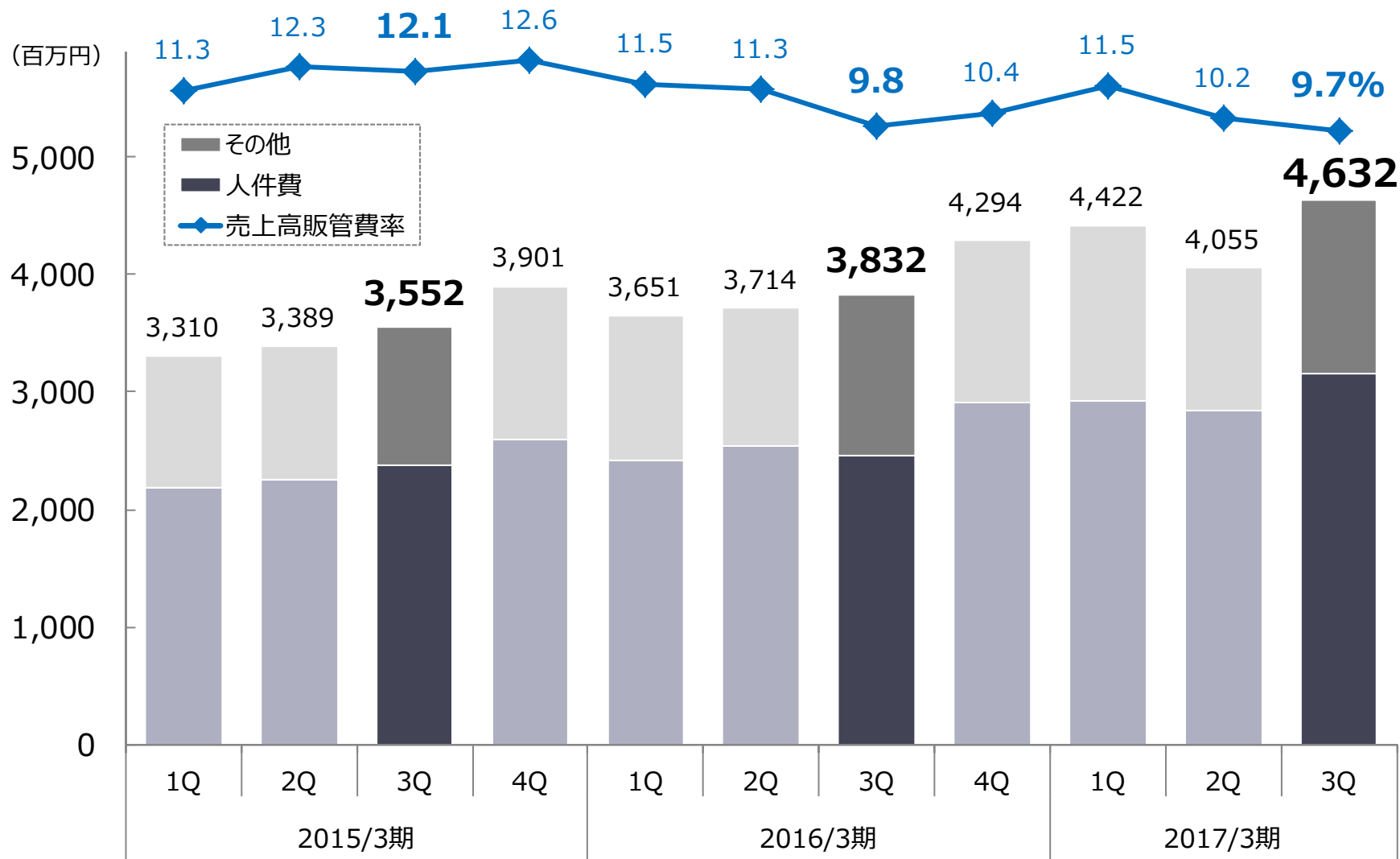
広告会社別売上高

	2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		2017年3月期 3Q累計 (2016/4~2016/12)		
	金額 (百万円)	百分比	金額 (百万円)	百分比	前年同期比
博報堂D Yグループ	52,235	50.5%	63,604	50.4%	121.8%
その他	51,265	49.5%	62,633	49.6%	122.2%
合計	103,501	100.0%	126,238	100.0%	122.0%

<四半期推移>



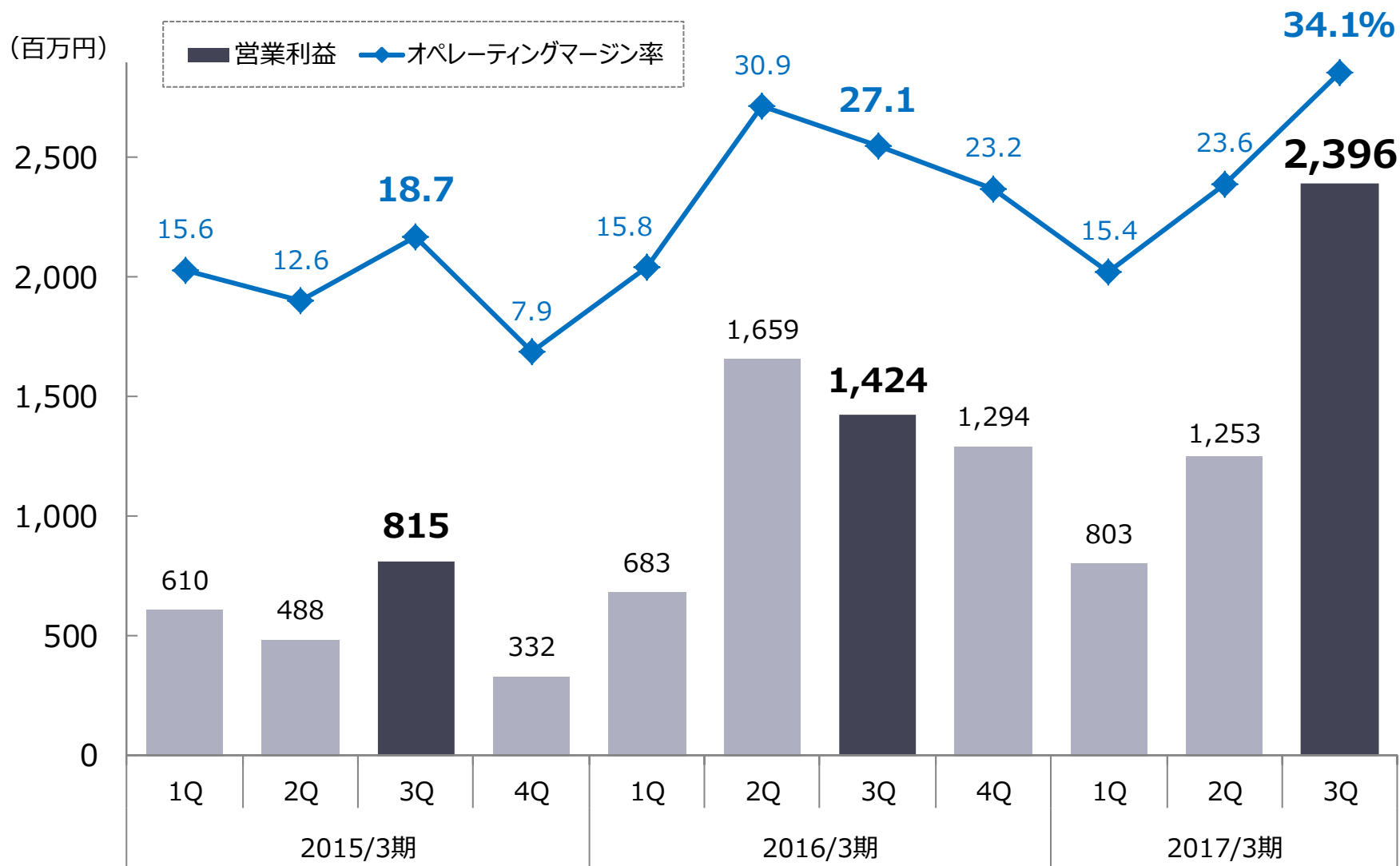
販管費の推移



役職員数 ※ 2,099名 → 2,381名

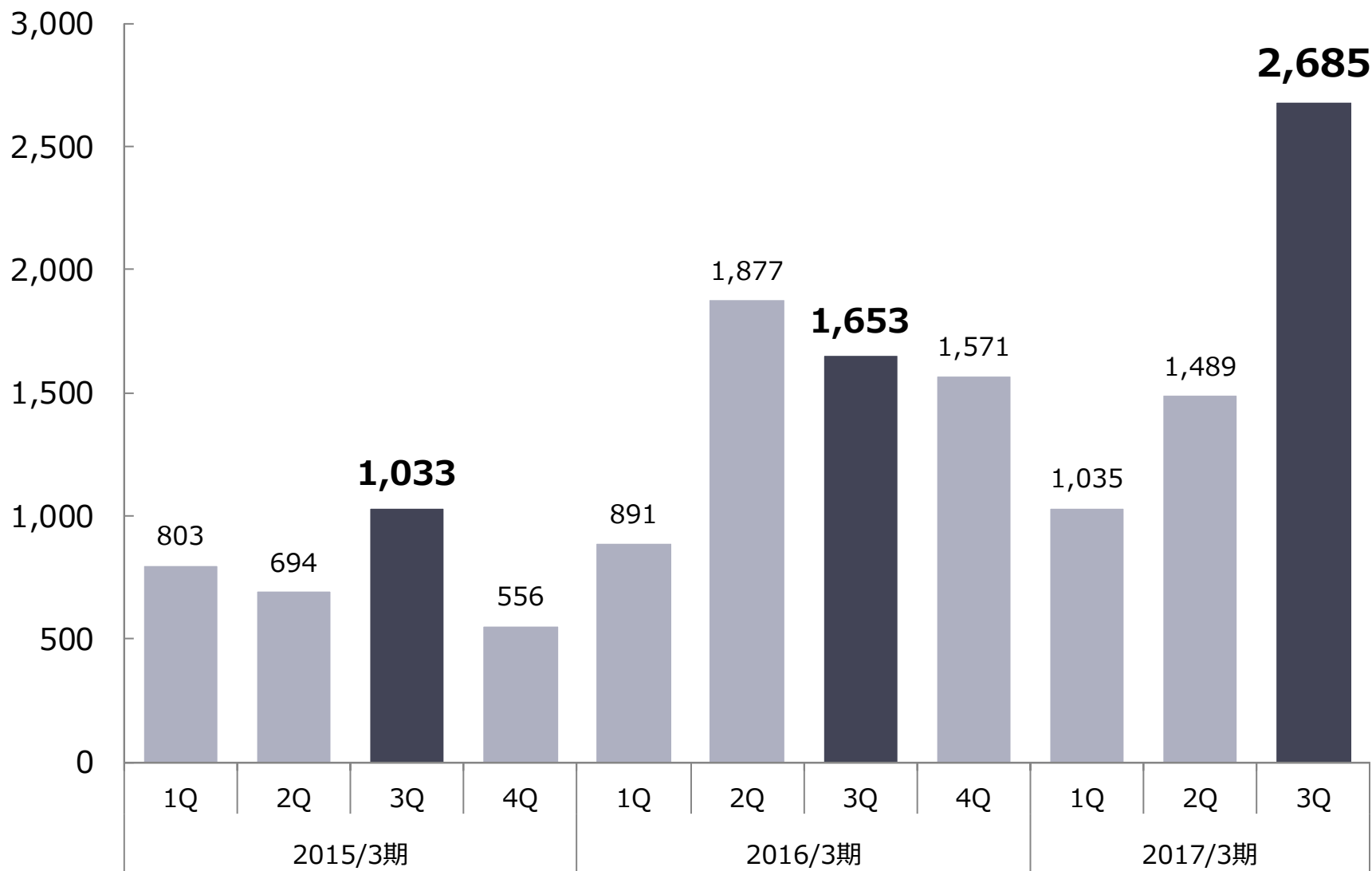
※ 当社ならびに子会社の取締役、出向受入、契約社員、派遣社員を含めた人数

営業利益の推移



EBITDAの推移

(百万円)



※ EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

貸借対照表

	2016年3月期末 (2016/3末)		2017年3月期 3Q末 (2016/12末)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年期末比 (%)	主な増加/減少要因
流動資産	43,765	80.7	46,166	79.4	105.5	現金、売掛金の増加
固定資産	10,487	19.3	11,994	20.6	114.4	のれん、投資有価証券の増加
資産合計	54,252	100.0	58,161	100.0	107.2	
流動負債	27,562	50.8	30,006	51.6	108.9	買掛金の増加
固定負債	1,252	2.3	1,657	2.8	132.3	長期借入金の増加
負債合計	28,814	53.1	31,663	54.4	109.9	
株主資本	14,388	26.5	18,026	31.0	125.3	
非支配株主持分	8,507	15.7	7,061	12.1	83.0	
その他	2,541	4.7	1,409	2.4	58.1	
純資産合計	25,437	46.9	26,497	45.6	104.2	
負債・純資産合計	54,252	100.0	58,161	100.0	107.2	

子会社の状況

- 売上高961億円と前年比2ケタ増収を達成。
- 前年のユナイテッドにおける投資事業の反動があったものの、DAC単体の好調により、営業利益は前年比91.0%
- コミュニケーションメディア・動画広告が引き続き好調に推移

(百万円)

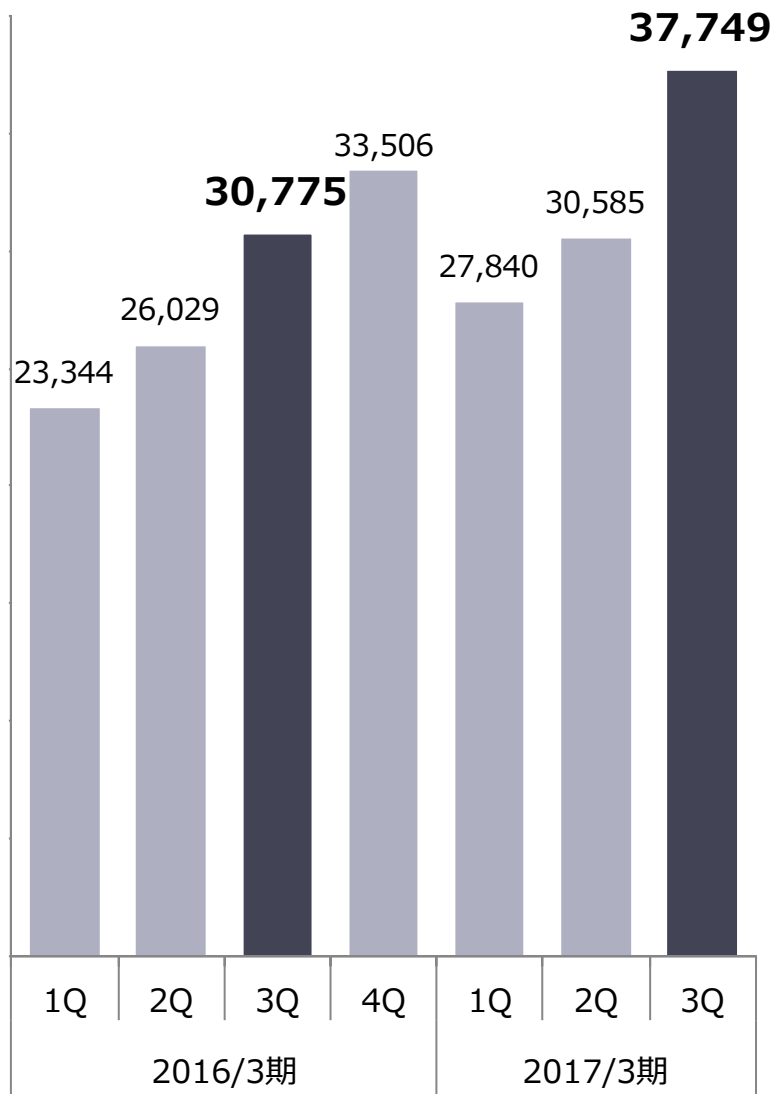
	2016年3月期 3Q累計 ※1 (2015/4~2015/12)	2017年3月期 3Q累計 ※1	
		(2016/4~2016/12)	前年同期比
売上高	80,150	96,175	120.0%
売上総利益	11,389	12,586	110.5%
営業利益	3,225	2,933	91.0%
経常利益	3,345	2,746	82.1%
OM率 ※2	28.3%	23.3%	△5.0pt

※1 2016年9月以前のアイレップグループ実績とそれに付随する連結調整分を除外

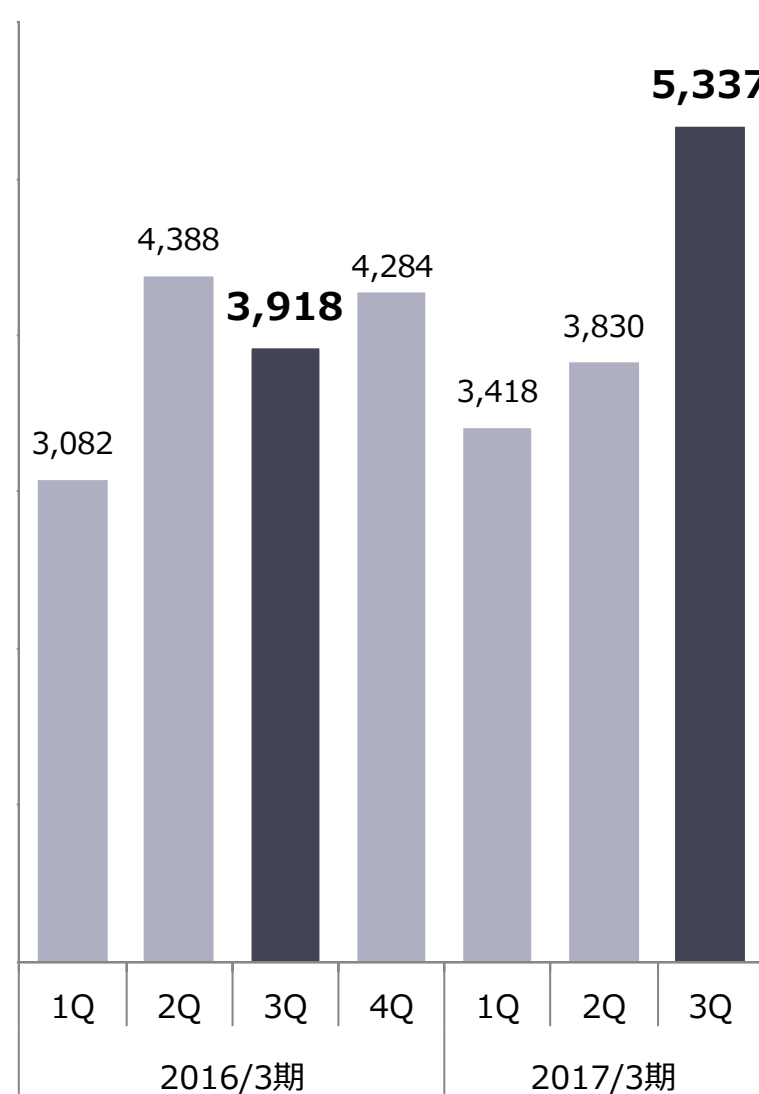
※2 オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

(百万円)

売上高



売上総利益

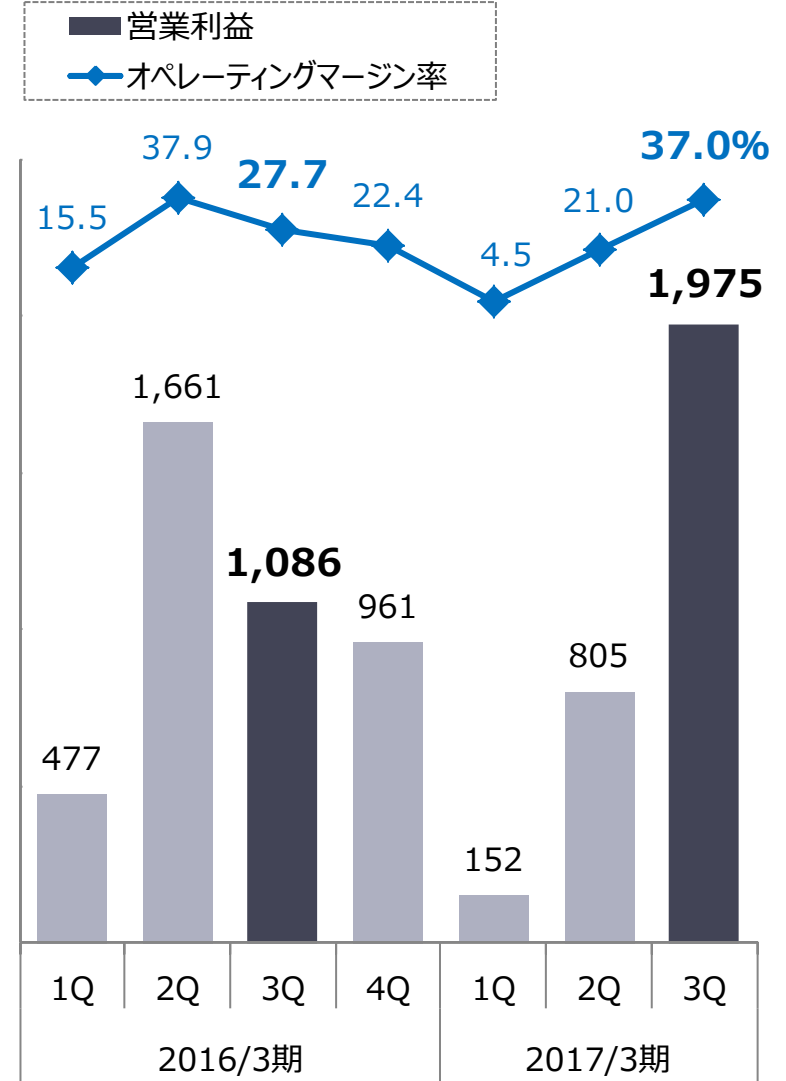
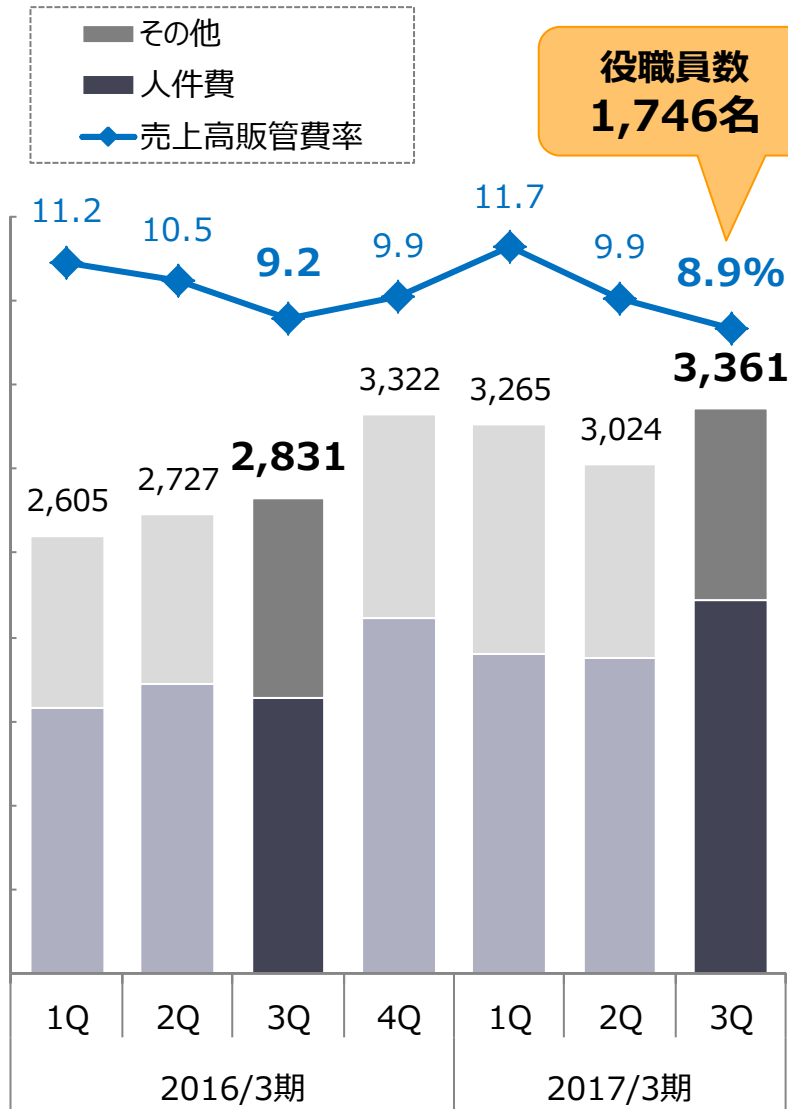


※ 2016年9月以前のアイレップグループ実績とそれに付随する連結調整分を除外



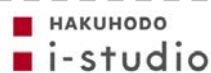





販管費

営業利益

(百万円)



※ 2016年9月以前のアイレップグループ実績とそれに付随する連結調整分を除外

		前年同期比較 (2017年3月期3Q累計)	
		売上高	営業利益
DACグループ		↗	↗
DAC (単体)	 D.A.C Consortium	↗	↗
ユナイテッド	 UNITED	↗	↘
博報堂アイ・スタジオ		↗	→
プラットフォーム・ワン		↗	→
アド・プロ		↗	↗
トーチライト		→	→
北京DAC	 D.A.C Beijing	↘	↘
DAC ASIA	 D.A.C Asia	↗	→
台湾DAC		—	—

- 売上高603億円、営業利益14億円と増収増益を達成
- サーチ広告、ディスプレイネットワークに加え、ソーシャルメディアが大幅成長
- 今期より決算期を3月に変更し、DACHDと統一

(百万円)

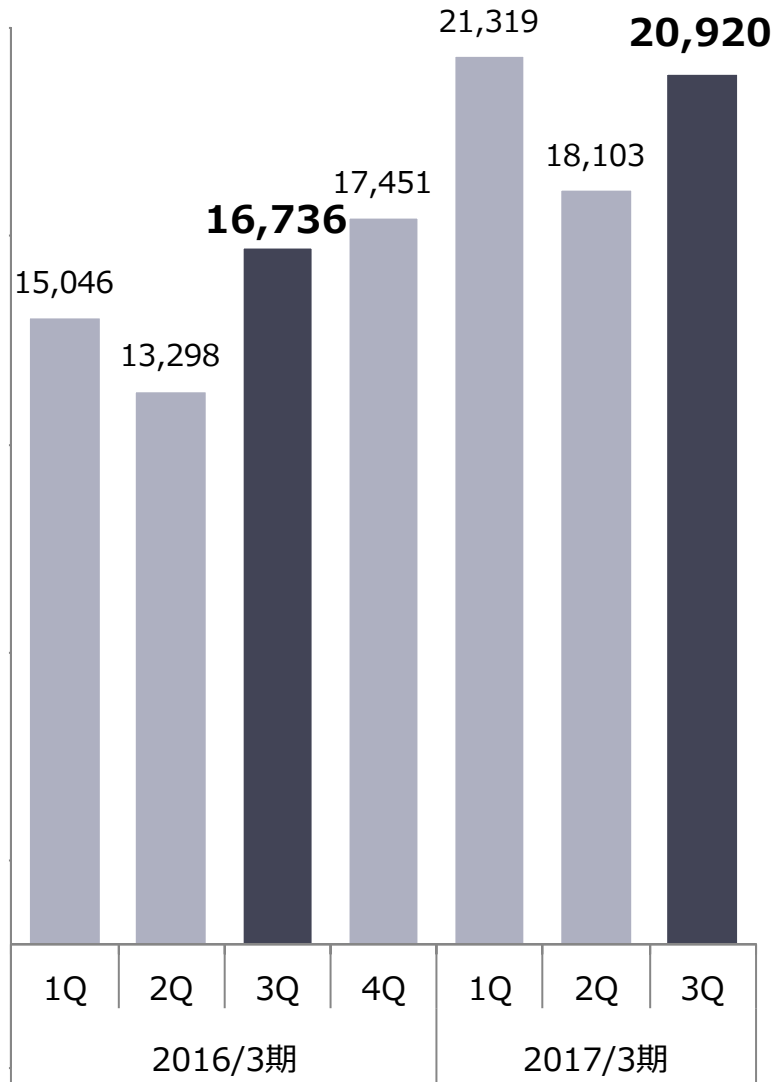
	2016年3月期 3Q累計 (2015/1~2015/9) ※1	2017年3月期 3Q累計 (2016/1~2016/9) ※1	
			前年同期比
売上高	45,082	60,343	133.9%
売上総利益	4,260	5,685	133.5%
営業利益	709	1,431	201.8%
経常利益	730	1,437	196.9%
OM率 ※2	16.7%	25.2%	+8.5pt

※1 アイレップは9月決算のため、3か月遅れでDACHDに連結取り込み

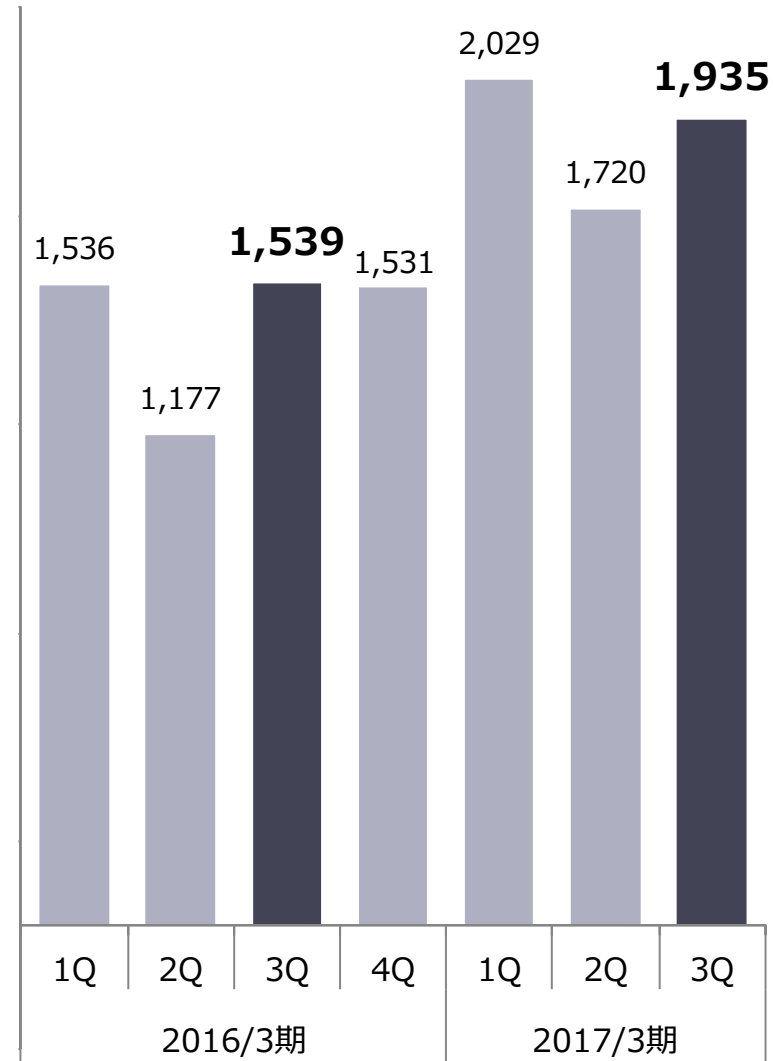
※2 オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

(百万円)

売上高



売上総利益

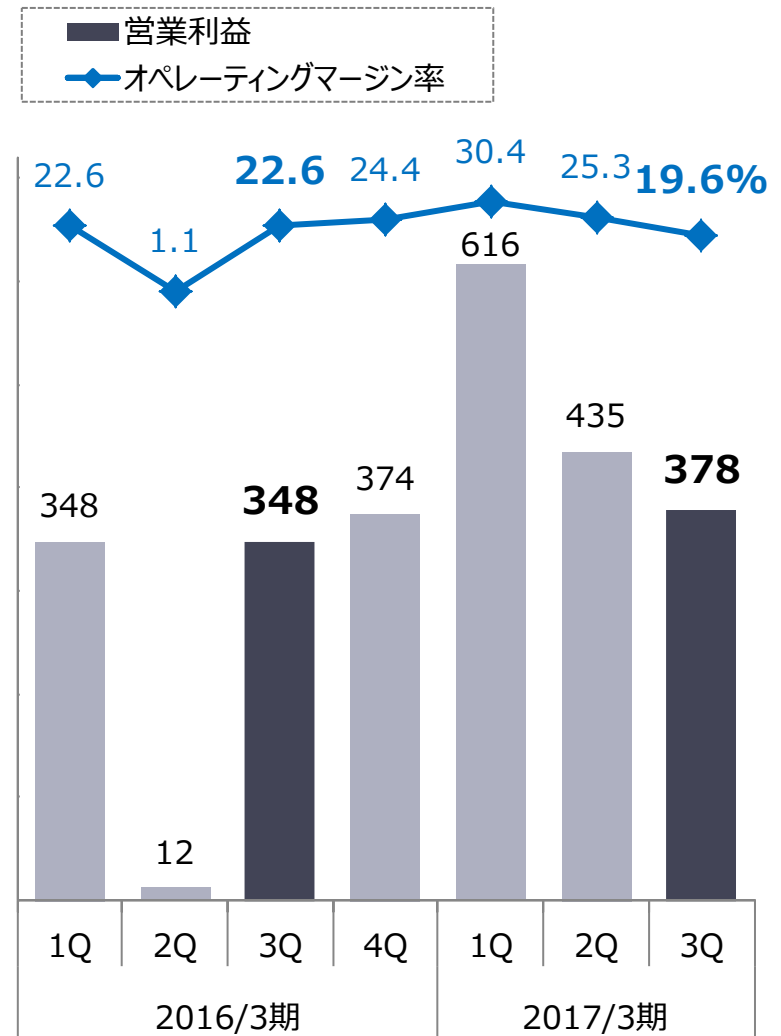
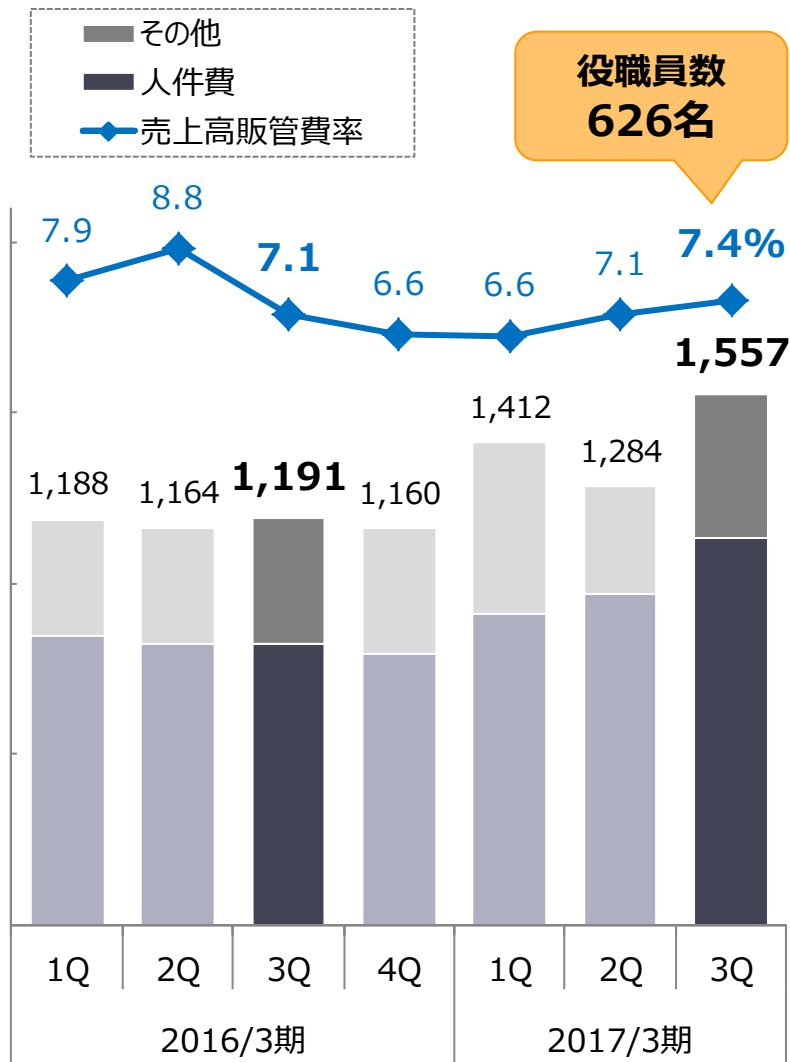


※ アイレップは9月決算のため、3か月遅れでDACHDに連結取り込み









(百万円)

販管費

営業利益



※ アイレップは9月決算のため、3か月遅れでDACHDに連結取り込み

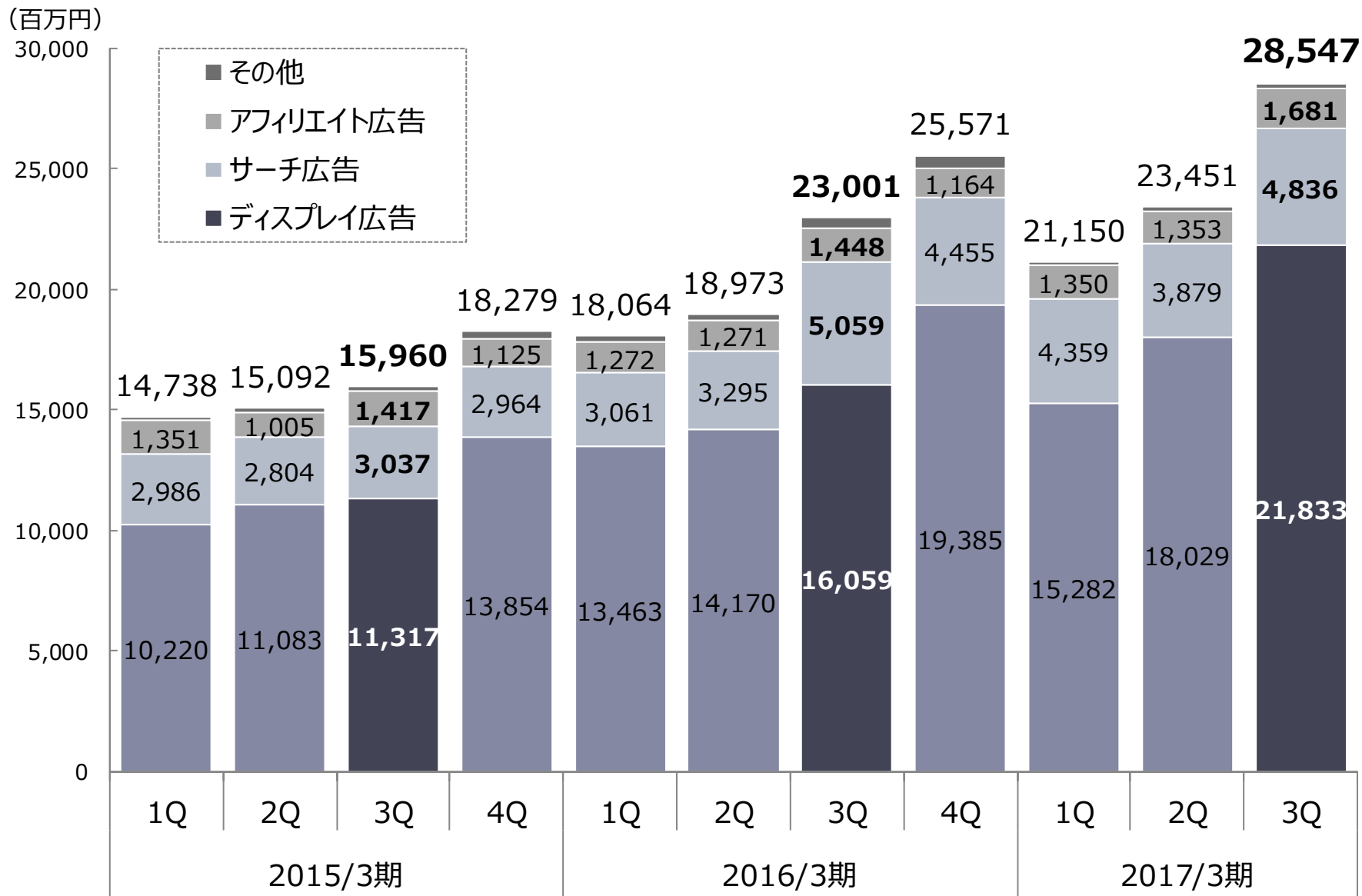
		前年同期比較 (2017年3月期3Q累計)	
		売上高	営業利益
アイレップグループ		↗	↗
アイレップ (単体)		↗	↗
レリバンシープラス		→	↘
ロカリオ		↗	↗
シンクス		—	—
NEWSY		—	—
DIGITAL MARKETING INDONESIA		↗	↗
北京アイレップ	 IREP BEIJING CO.,LTD	→	↗
MOORE ONLINE DEVELOPMENT SOLUTIONS CORPORATION	 Enriching community value	↗	→

広告事業の動向

フォーマット別 売上高 (DAC単体 メディアサービス)

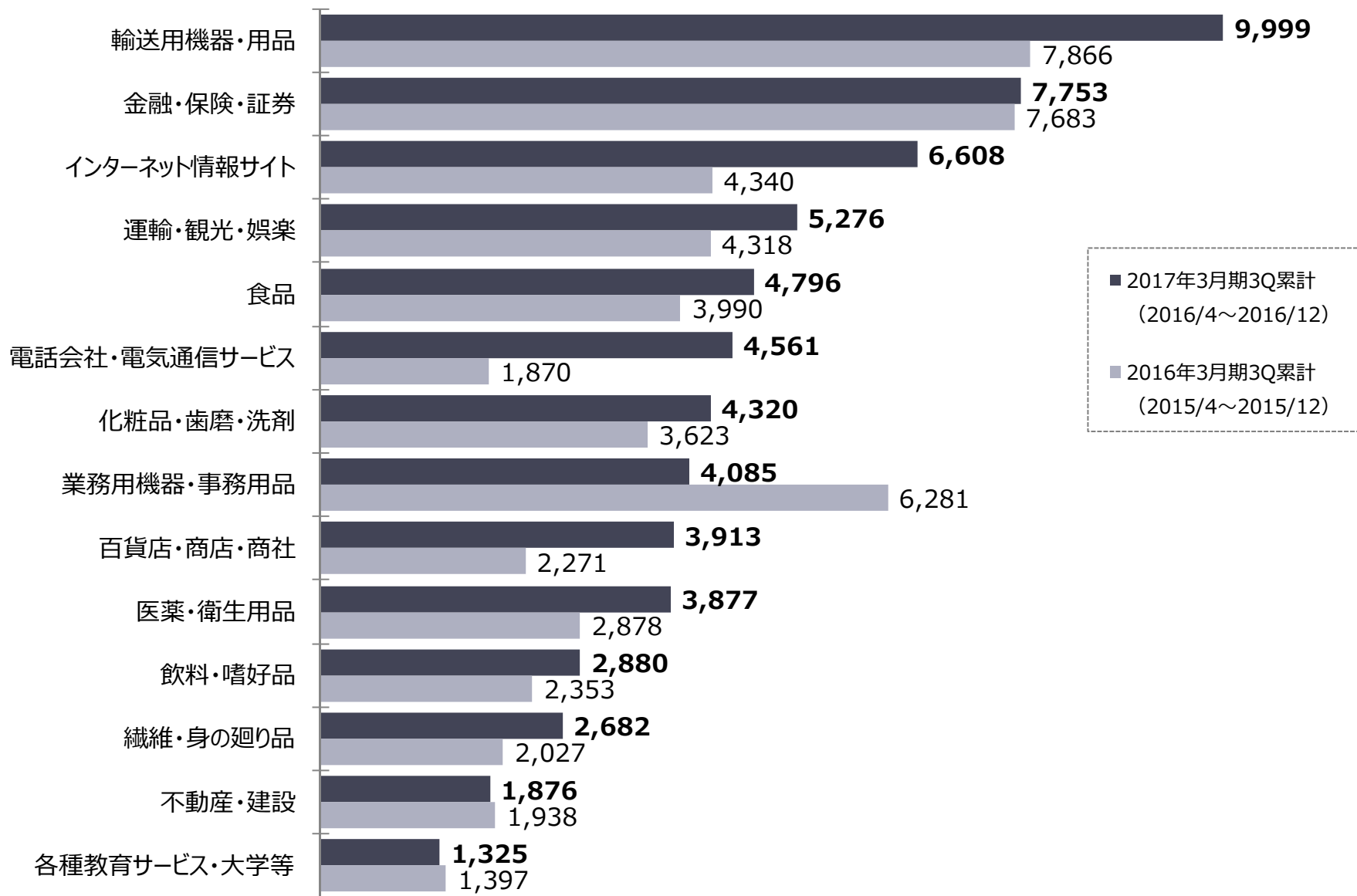
	2016年3月期 3Q累計 (2015/4~2015/12)		2017年3月期 3Q累計 (2016/4~2016/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
ディスプレイ広告	43,693	72.8	55,145	75.4	126.2
動画広告	6,694	11.2	9,807	13.4	146.5
バナー広告・リッチ広告他	36,998	61.6	45,338	62.0	122.5
サーチ広告	11,417	19.0	13,075	17.9	114.5
アフィリエイト・リワード広告	3,992	6.6	4,385	6.0	109.9
その他	937	1.6	542	0.7	57.9
合計	60,039	100.0	73,149	100.0	121.8

フォーマット別売上高推移（DAC単体 メディアサービス）

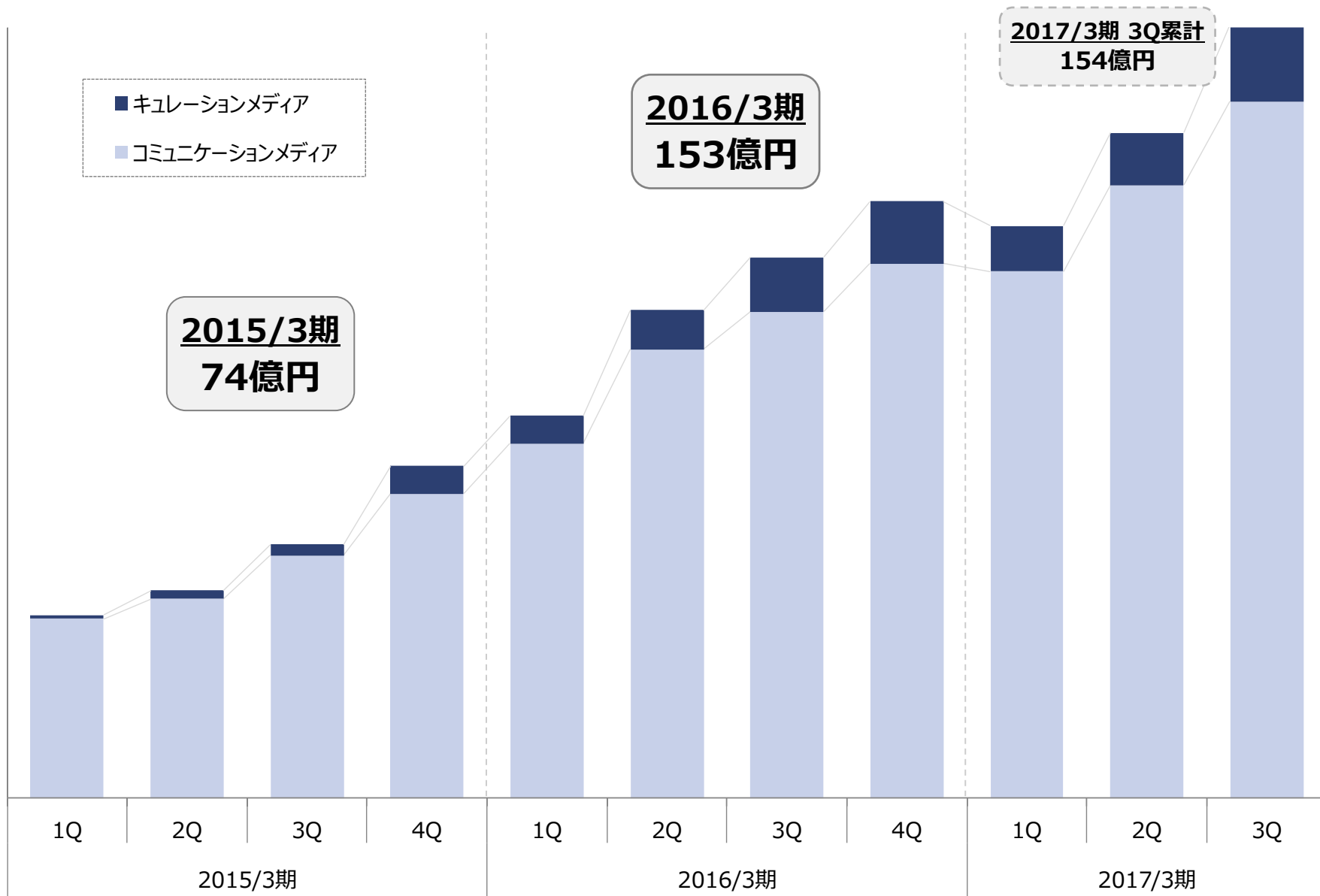


業種別売上高（DAC単体 メディアサービス）

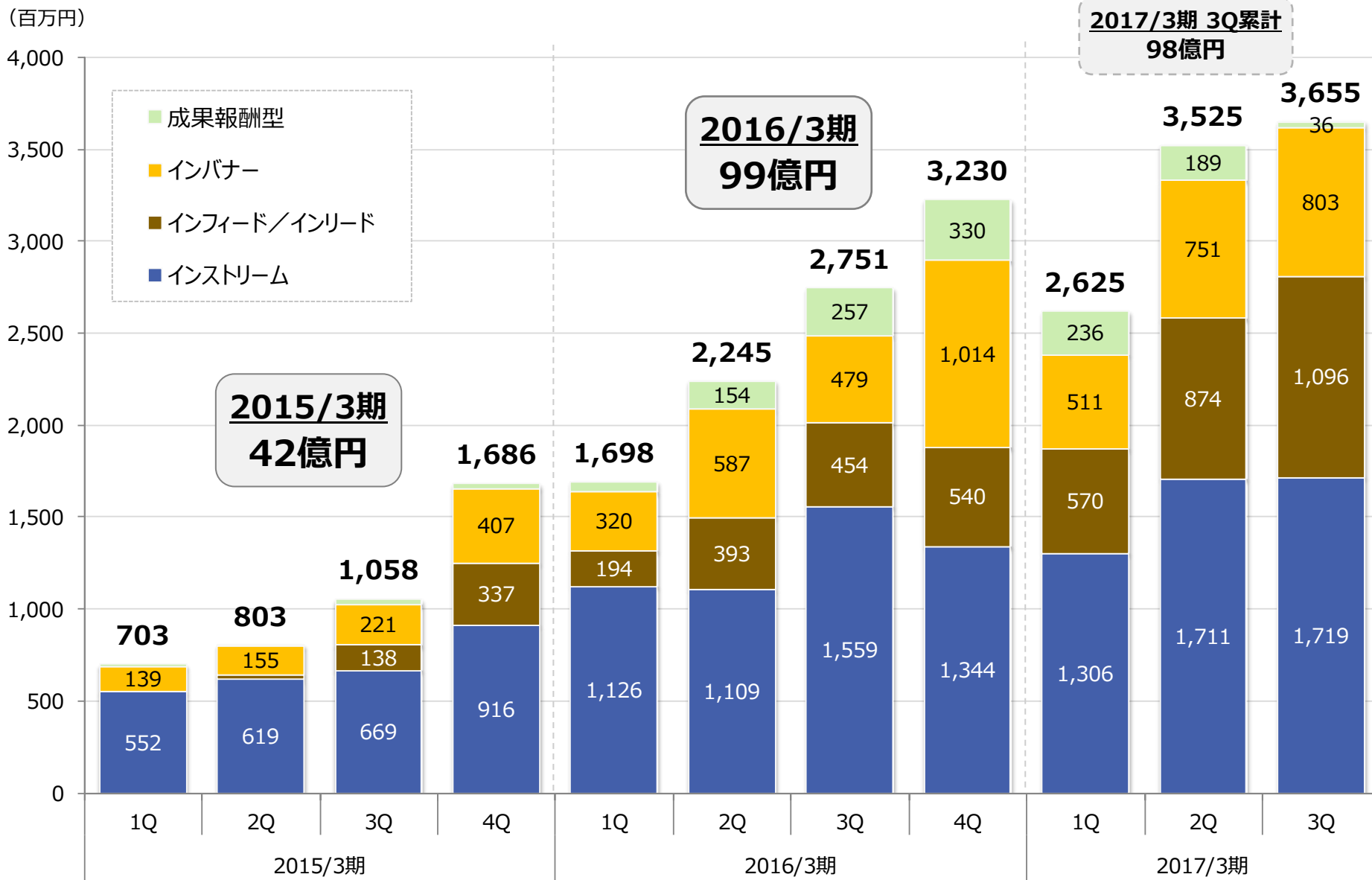
（百万円）



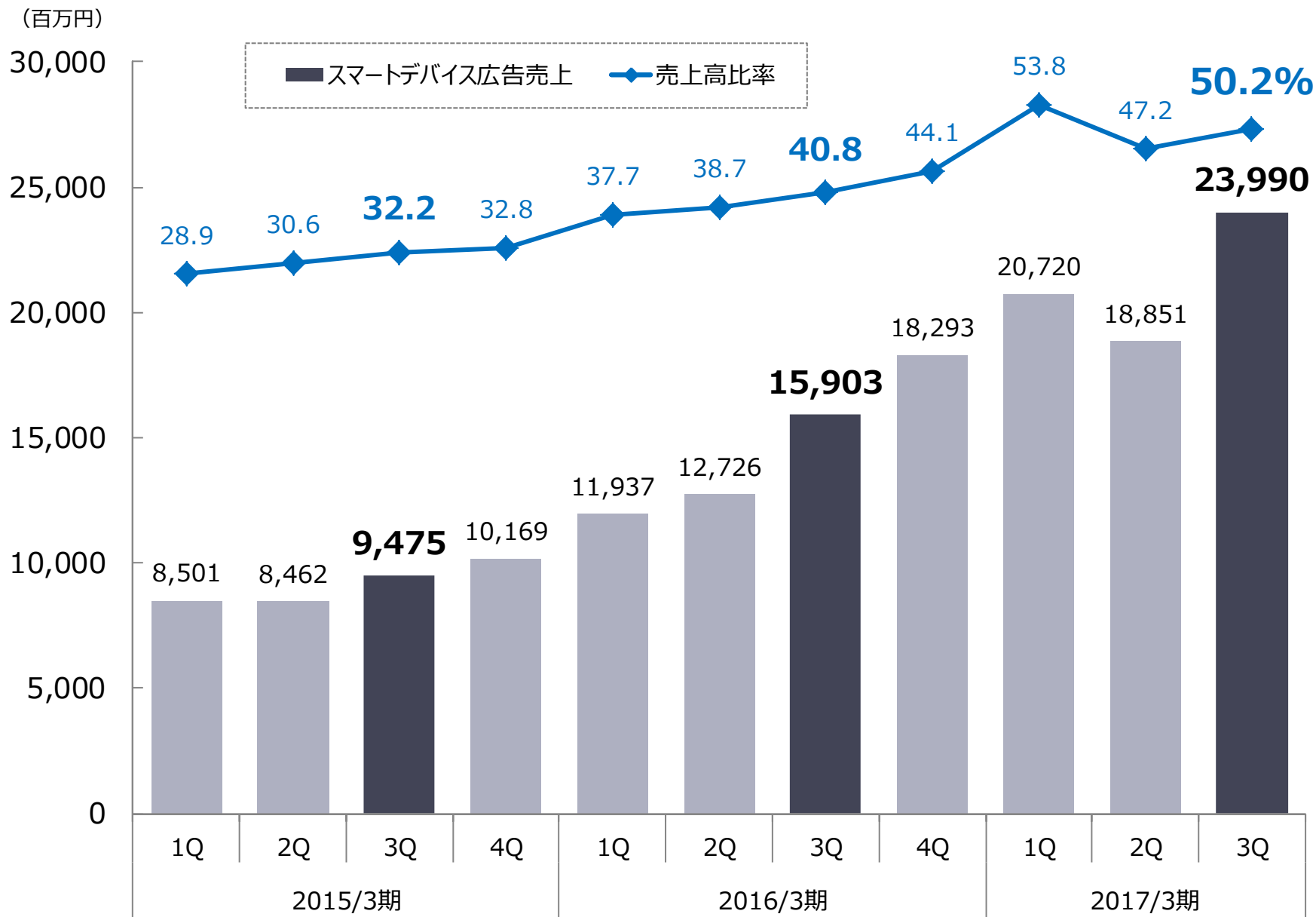
注カプレミアムメディア売上高推移（DAC単体 メディアサービス）



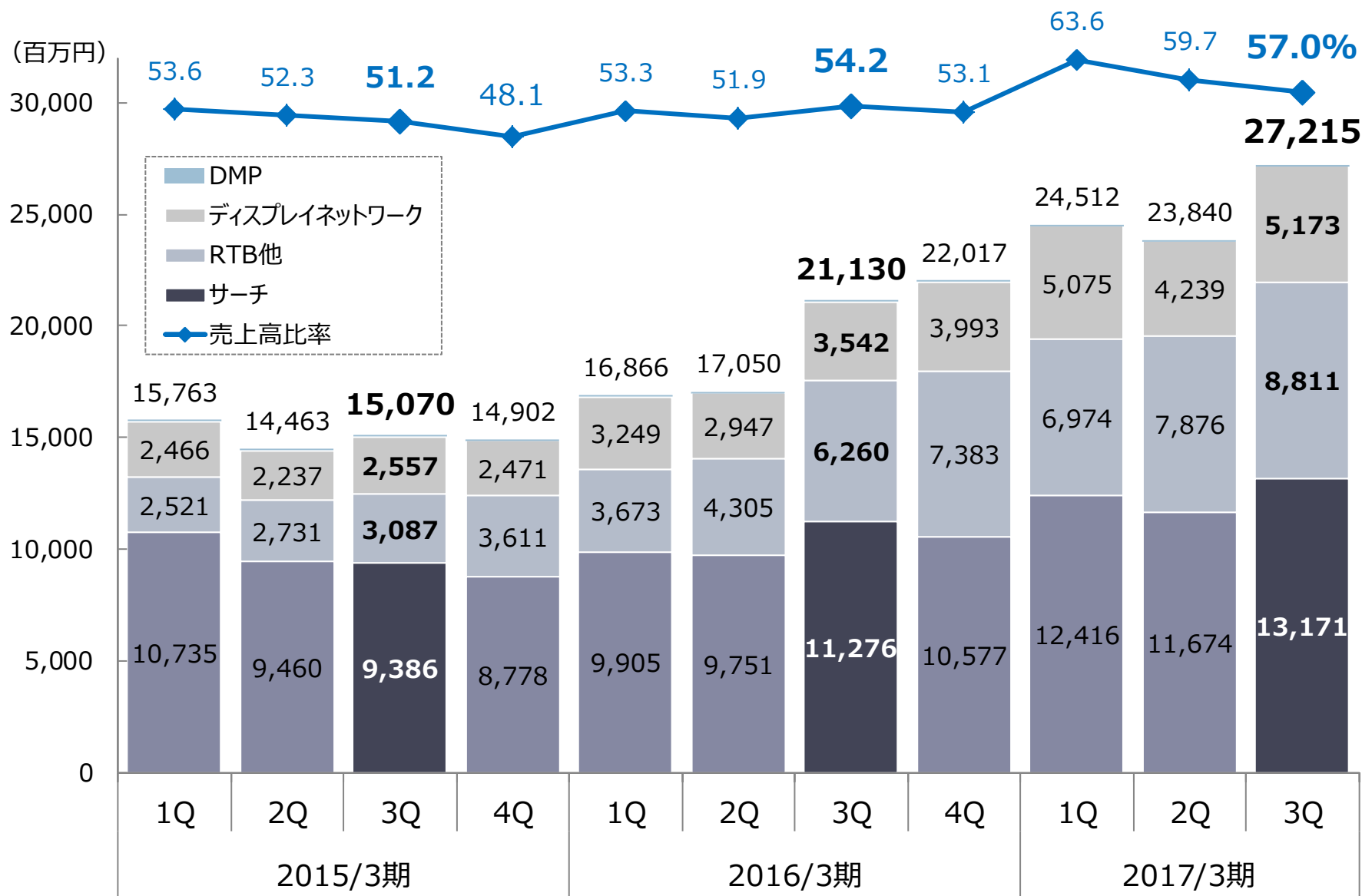
動画広告売上高推移（DAC単体 メディアサービス）



スマートデバイス広告の売上高推移 (DACHD)



運用型広告の売上高推移 (DACHD)



主なトピックス

主なトピックス | ブランドマーケティングに関する取組み

1

DAC、朝日新聞社、集英社でラグジュアリーメディア「T JAPAN web」を提供開始

- ◆ **ニューヨーク・タイムズ社の「T MAGAZINE」ブランド**をデジタル展開。
- ◆ 雑誌「T JAPAN」では、**外資系ラグジュアリーブランド**を中心に多くの企業が出稿。
- ◆ ファッション・美容・アートなど幅広いテーマの**厳選された上質な記事**を提供し、**感度の高いユーザーに向けたコンテンツマーケティング**が可能。



T JAPAN: The New York Times Style Magazine



2

DACのDMP「AudienceOne®」がランドスケイプ社とデータ連携し、富裕層居住エリアターゲティング広告を提供開始

オフライン
データ

L.A.N.D.S.C.A.P.E

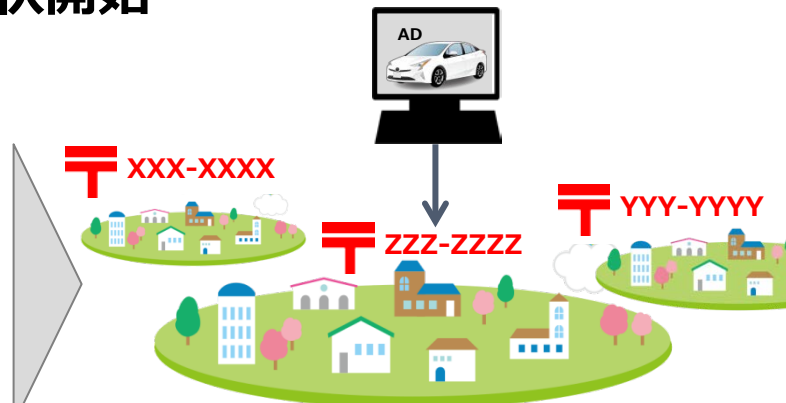
株式会社ランドスケイプ

ランドスケイプ社の
消費者データベース
富裕層データ210万件

オンライン
データ

D.A.C Consortium

「AudienceOne®」の
生活者データベース
月間4.8億UB
郵便番号推定技術



富裕層世帯率の高い郵便番号エリアに
オンライン広告の出稿が可能に

主なトピックス | グローバルプラットフォームへの対応

3

DACのDMP「AudienceOne®」が、
日本初のTwitter DMP公式パートナーに認定



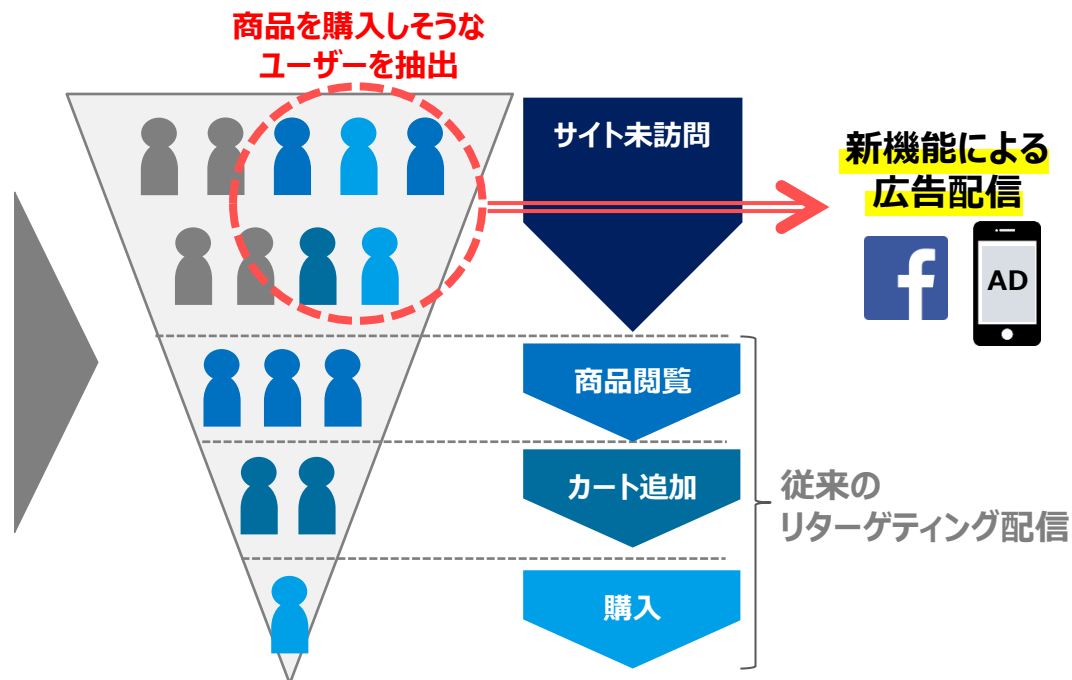
4

トーチライトの「Sherpa」がアイレップの「Marketia Feed Manager」と連携し、
Facebook広告配信機能を強化


Facebook／Twitter／Instagram
の広告運用をフルサポート
by TORCHLIGHT




各媒体の広告規定フォーマットに合わせた
最適なクリエイティブを自動生成
by irep



広告主は、広告配信ボリュームの拡張、効率的な新規ユーザー獲得が可能に

5

中国のテンセント社との協業、米国現地法人「Yengage Corporation」設立でグローバル事業を一層拡大

New テンセント社と広告ソリューション販売で協業



- ◆ 「WeChat(微信)」「QQ mobile」等を運営する
中国最大のインターネット企業 テンセントと広告販売代理店契約を締結
- ◆ テンセントのデータを活用し、「**訪日経験のあるユーザー**」や「**訪日旅行に関心のあるユーザー**」等への**広告配信が可能**

中華圏

東南アジア圏



New 米国に現地法人を設立

Yengage Corporation  **yengage**

代表者 : President and CEO 宮田徹
所在地 : 米国カリフォルニア州
資本金 : 850,000USドル

D.A.Consortium

holdings

D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社（証券コード：6534）

2017年3月期第3四半期決算説明会

2017年2月3日

▼ D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社 コーポレートサイト

<https://www.dac-holdings.co.jp/>

▼ IRニューズメール配信登録はこちら

<https://www.dac-holdings.co.jp/irmail>

ご参考








D.A.コンソーシアムホールディングス会社概要

商号	D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社 英文社名：D.A.Consortium Holdings Inc.
設立	2016年10月3日
資本金	4,000百万円
所在地	東京都渋谷区恵比寿四丁目20番3号
上場市場	東京証券取引所第二部（証券コード：6534）
発行済株式総数	71,481,422株
役職員数	2,381人（連結）
事業内容	インターネット広告ビジネスを運営する子会社等の経営管理およびこれらに附帯又は関連する一切の事業

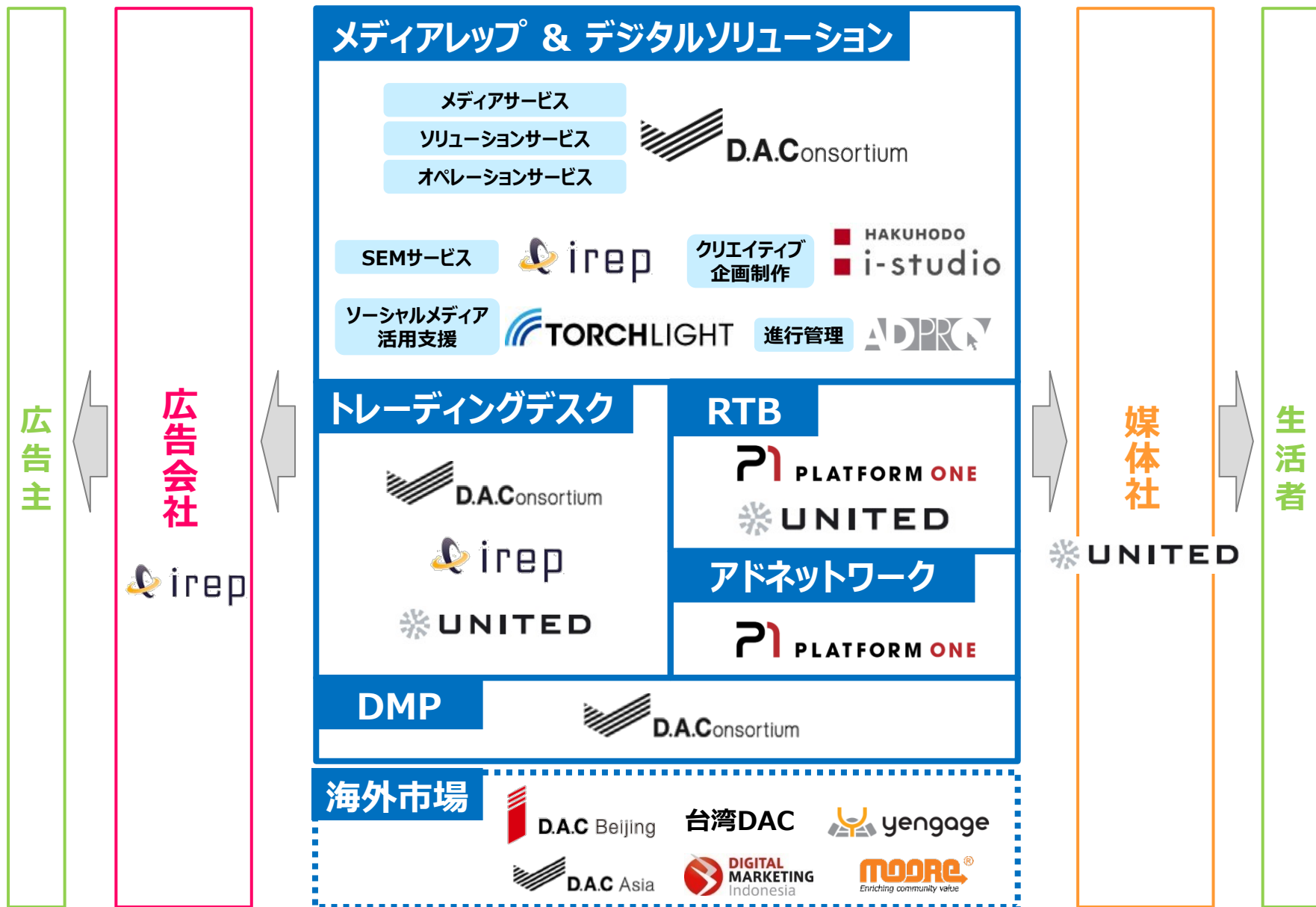
DACグループ | 主要連結子会社

社名	議決権比率 (間接保有含む)	事業内容
 UNITED ユナイテッド(株) <small>東証マザーズ</small>	44.4%	スマートフォンアプリ事業およびアドテク事業
 HAKUHODO i-studio (株)博報堂アイ・スタジオ	60.0%	インターネット広告領域全般における企画制作、システム開発、CRM事業
 PLATFORM ONE (株)プラットフォーム・ワン	100.0%	インターネット広告取引のプラットフォームサービスの提供
 (株)アド・プロ	100.0%	インターネット広告におけるスケジュール管理、送稿、掲載確認などの進行管理業務の提供
 TORCHLIGHT (株)トーチャイト	70.0%	オウンドメディアと広告を中心としたソーシャルメディア活用支援サービスの提供
 D.A.C Beijing 北京迪愛慈広告有限公司	51.1%	中国におけるインターネット広告事業
台湾DAC 台湾迪愛思股份有限公司	100.0%	台湾におけるインターネット広告事業
 D.A.C Asia DAC ASIA PTE. LTD.	51.0%	東南アジア地域における、インターネット広告の戦略立案、事業開発、市場リサーチ、グループ各社のアジア進出の支援
 i-dac I-DAC PTE. LTD.	80.0%	東南アジア地域における、統合デジタルマーケティングソリューションなどの提供
 yengage Yengage Corporation	100.0%	米国におけるインターネット広告事業

アイレップグループ | 主要連結子会社

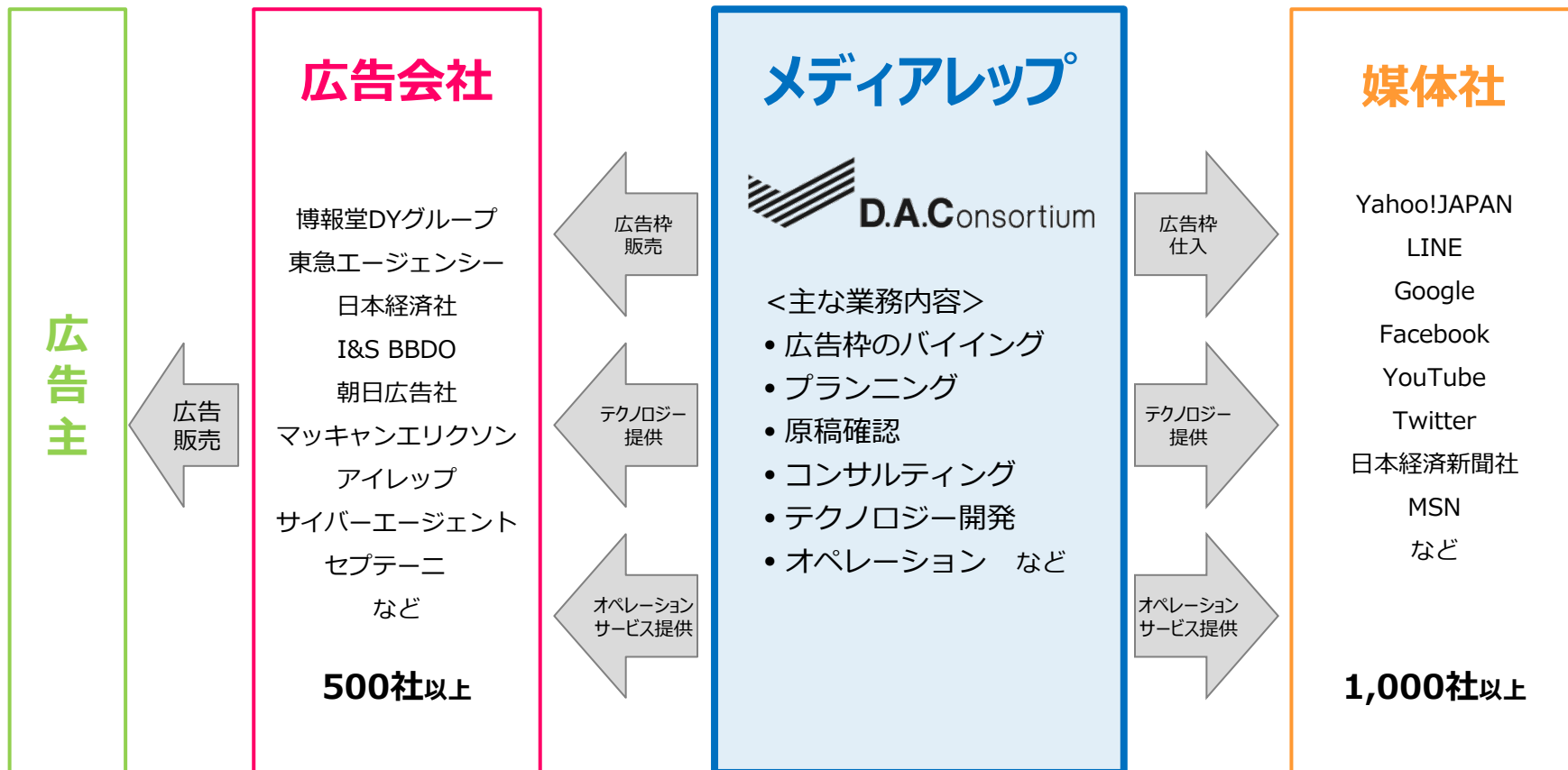
社名	議決権比率 (間接保有含む)	事業内容
 (株)レリバンシー・プラス	100.0%	運用型広告、SEO、コンテンツマーケティング、Web解析などのデジタルマーケティング事業
 (株)ロカリオ	100.0%	中堅・中小及び地方企業向けデジタルマーケティングサービス
 (株)シンクス	51.0%	運用型広告事業
 (株)NEWSY	96.2%	ニュース配信サイト「しらべえ」運営事業
 PT.DIGITAL MARKETING INDONESIA	85.0%	インドネシアにおける運用型広告事業
 北京艾睿普广告有限公司	100.0%	中国における運用型広告事業
 MOORE ONLINE DEVELOPMENT SOLUTIONS CORPORATION	53.2%	ベトナムにおける運用型広告事業

D.A.コンソーシアムホールディングスのビジネスマップ

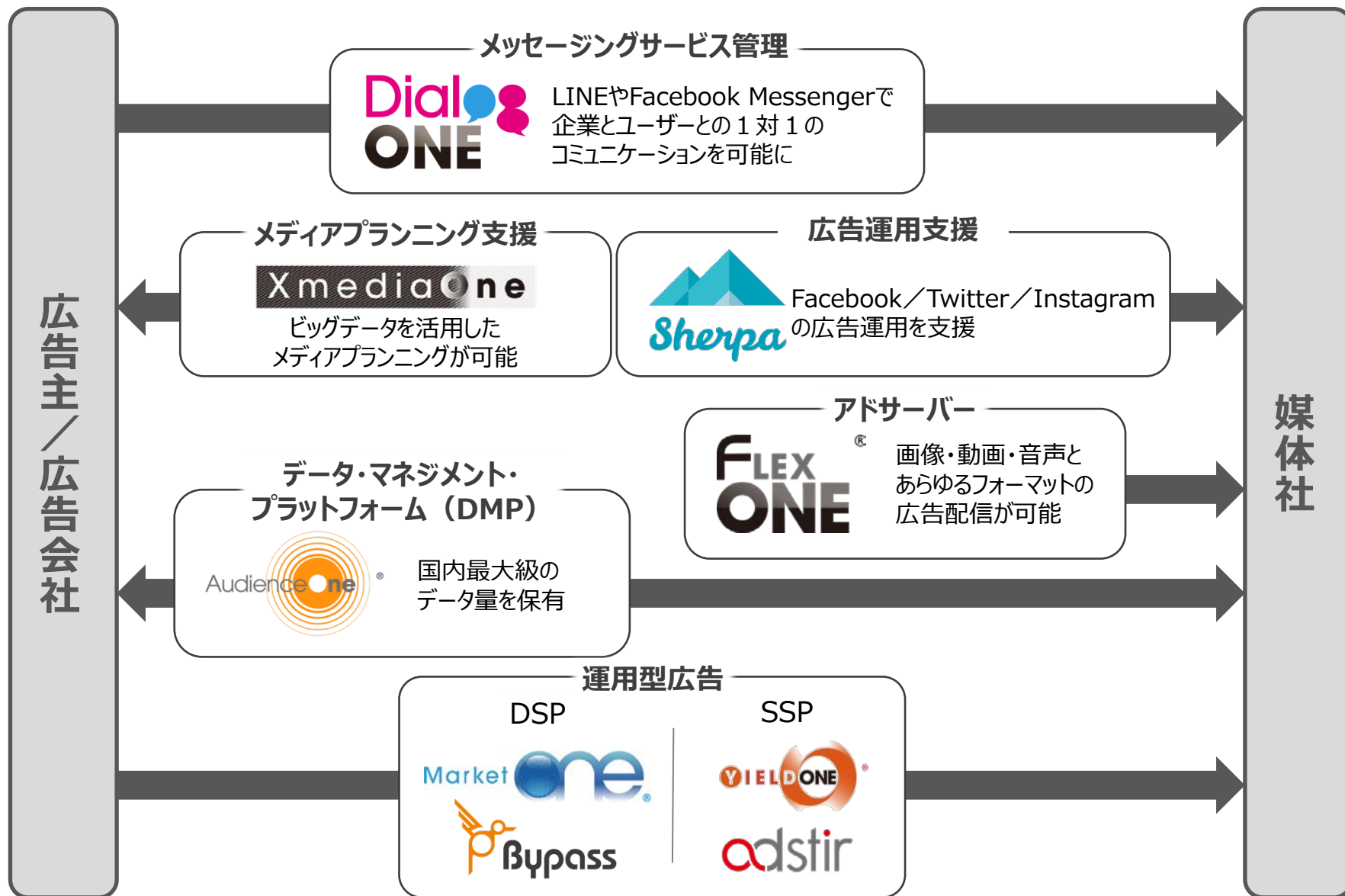


DACの主力事業「メディアレップ」とは

インターネット広告の「メディアレップ」として、
媒体社と広告会社の間であらゆるサービスを提供



DACグループの主なアドテクノロジーラインナップ



Empowering the digital future

デジタルの未来に、もっと力を。



“The Axel”

この「ジ・アクセル」と呼ぶロゴマークは、ブランドスローガン「Empowering the digital future」の言葉に込められた精神、つまりデジタル社会の未来に次々と活力を与え、切り開いていく志を示すものです。

本資料のご利用にあたって

本資料は、D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社の事業及び業界動向についてのD.A.コンソーシアムホールディングス株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまとっています。

既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2017年2月3日現在において利用可能な情報に基づいて、D.A.コンソーシアムホールディングス株式会社により2017年2月3日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

また、事業に関する詳細の数値につきましては、当社独自の分類・区分により算出した社内管理上の数値であり監査法人の監査・レビューを受けておりません。